

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成 28 年度第 1 回 大平地域会議
開催日時	平成 28 年 4 月 28 日 (木) 午後 6 時 30 分 開会 午後 8 時 52 分 閉会
開催場所	大平総合支所新館 2 階 第三会議室
出席者氏名	赤澤 美智子 伊藤 宏幸 熊倉 匡志 黒田 愛美子 小林 明彦 佐山 幸子 大類 昭子 高際 悦子 富山 勝也 中島 豊和 平井 良三 藤崎 英治 藤原 美恵子 山田 義久
欠席者氏名	清藤 良人 関根 淑子 稗田 真純
事務局職員職氏名	大平地域まちづくりセンター所長 (地域づくり推進課長) 茂呂 浩司 同 副主幹 佐藤 賢一 同 主査 戸田 良訓 同 主査 田中 佳代
その他出席者等	なし
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告事項 ・ 平成 2 8 年度大平地域会議スケジュールについて ・ 地域予算提案制度取扱事業について ・ その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0 名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
●事務局	1. 開 会
◆会長	2. あいさつ
●担当課長	3. 報告事項
●担当チームリーダー	(1) 栃木市立小中学校適正配置基本方針について 栃木市立小中学校適正配置基本方針について、資料に基づき説明があった。
●会長	担当課の説明について、質問等があるか。
◆全委員	質問等なし。
●担当課長	(2) 平成 28 年度組織機構改編に伴う災害時における総合支所の体制について
●担当チームリーダー	平成 28 年度組織機構改編に伴う災害時における総合支所の体制について、資料に基づき説明があった。

●会長	担当課の説明について、質問等があるか。
●事務局	全体の会議の時間を考え、質問等があれば、後日大平地域づくり推進課へ問い合わせをいただき、危機管理課と調整し、回答したい。
◆全委員	《了承》
●部長	・あいさつ 早乙女総合政策部長よりあいさつがあった。
●事務局	4. 平成 28 年度大平地域会議スケジュールについて 平成 28 年度大平地域会議スケジュールについて、資料に基づき説明があった。
◆会長	事務局の説明について、質問等があるか。
◆全委員	質問等なし。
●事務局	5. 地域予算提案制度取扱事業について (1) 平成 27 年度地域予算提案制度取扱事業の検討結果について 平成 27 年度地域予算提案制度取扱事業の検討結果（前年度までの検討内容の再確認）について、資料に基づき説明があった。
◆会長	事務局の説明について、質問等があるか。
◆全委員	質問等なし。
●事務局	(2) 意見書の検討について 地域会議における意見書の取扱いについて説明があった。
◆会長	全 4 件について、事務局より 1 件ずつ説明をいただき、その都度委員へ計るということでよろしいか。
◆全委員	《了承》
●事務局	①ゆうゆうプラザ前丁字路の改善について 所管課より、地域会議の意見書ではなく、地元自治会の要望というかたちで提出していただけないかという提案があった。道路の改良となると、地元の協力が不可欠であり、地元からの要望書として取り扱っていただけると、その後の説明会等に入りやすい。 ・意見書（案）の内容について ・地元自治会からの要望書として取り扱うことについて

●事務局	<p>交差点改良で用地買収を伴うものについては、できれば地元自治会からの要望として提出したほうが、地権者の同意等が得られやすいのではないかと。また、信号機の設置についても確認したが、警察が信号機を設置するにあたっては、交差点の改良が済んで、信号機を設置するスペースが確保され、主となる道路と補助となる道路の歩道が整備されなければ、信号機は設置されないとのこと。</p>
◆会長	<p>本日は、意見を提出した関根委員、西野田の前自治会長である清藤委員が欠席であるので、改めて次回の会議で意見を確認したい。</p>
●事務局	<p>②防災マップの作成について</p> <p>所管課より、防災マップに記載される情報が常に更新されること、また避難所等の見直しが必要となるため、作成のタイミングが難しいとの回答があった。防災ウォーキングによる個別の防災マップ作成については、既存の制度である、自主防災組織を活用していただきたい。自主防災組織の出前講座も開催している。大平地域では2つの自治会で自主防災組織が立ち上がっているが、活動していないようである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月の豪雨災害を受けて、避難所や浸水想定区域の見直しが必要である ・マップの縮尺についても、かなり大きいものでなければならない ・意見書をひとまず提出し、上記のような回答を得たほうが良いか
◆委員	<p>自主防災組織を継続していくというのは大変だと思う。新しいハザードマップができてから、自分で簡単に作るという感覚でよいと思う。</p>
◆会長	<p>今回は意見書を提出しないということによろしいか。</p>
◆全委員	<p>《了承》</p>
◆委員	<p>大平地域の社会福祉協議会で、災害時の弱者に対する避難マップづくりがあったと思うが、現在の状況は。そちらとの関連はどうか。</p>
●事務局	<p>大平地域の高齢者に関する見守りマップづくりは、いくつかの自治会では完成していると思われる。先日開催された、大平地域自治会連合会の総会において、この防災マップと、社協の見守りマップとの一体性がないというご意見もいただいた。現在、災害時の高齢者の安否確認等のための図面はできているが、避難所や危険箇所を示すということまでには至っていない。</p>
◆委員	<p>以前（合併前）、障がいのある人に対し、災害時に助けに来てくれる人を希望するかという調査があった。その後、何も連絡がないが、どうなっているのか。</p>
●事務局	<p>市で見守り条例が施行されるが、高齢者や障がい者については、本人の同意の上で情報が提供されるということになっており、ここに時間を要することから、10</p>

	<p>月からとなっている。</p>
◆委員	<p>以前、調査があった際の趣旨としては、緊急時に誰が助けに来るのか事前に知っておくことで、お互いスムーズに連携できるのではないかと。というものだったと思う。</p>
●事務局	<p>時間をいただき、事務局で確認をさせていただきたい。</p> <p>また、防災マップの進捗状況については、随時この会議で情報提供させていただきたい。</p> <p>③永野川遊歩道の環境整備について</p> <p>所管課より、年4回草刈り及び清掃業務を行っている、予算の範囲内で実施していることから、良好な状態を保てる時期に行っているとの回答があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見書（案）の内容について ・今後の取扱いについて
◆委員	<p>9月の災害で土砂が溜まっているが、これはどうするのか。また、山下橋の下が通れないが、これを繋げることはできないか。</p>
●事務局	<p>ここには大平都市下水の樋門<small>ひ</small>があるので、事務局が確認した限りでは、構造的に難しいと思う。</p>
◆委員	<p>ここは県の管理ということだが、実働組織等で、市民自らで実施するという事は可能か。</p>
●事務局	<p>行政の行き届かない部分を助けていただくというのは大変ありがたい。実働組織等の活動として実施していただくのも方法だと思う。</p>
◆委員	<p>草刈りについて、行政から声かけして実施できないか。周辺の自治会は、年に4・5回やっているが、毎回というのは難しい。クリーン大平等と併せて、全体で実施できないか。</p>
◆委員	<p>堤防はきれいに草を刈ればよいというものではない。草を刈って穴が開き、そこから堤防が決壊するということは十分に起こりうることである。堤防の管理はきちんと行政の指示に従っていただきたい。</p>
◆会長	<p>この件については、意見書ではなく、実働組織も踏まえて継続的に審議していくということによろしいか。</p>
◆委員	<p>意見書として提出するというのではなく、常にきれいにしておくにはどうしたらよいのか、どのような方法があるのかを検討したい。</p>

●事務局	<p>どういった方法があるのか、所管課と相談することと併せて、できる限りきれいにさせていただきたいと再度強く要望する。</p>
◆会長	<p>今回は意見書を提出しないということによろしいか。</p>
◆全委員	<p>《了承》</p>
●事務局	<p>④商工業者関係制度の拡充について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見書（案）の内容について ・今後の取扱いについて
◆委員	<p>国の施策を知っている人と、知らない人との差が出てしまう。商工会も PR をしているが、市としても周知徹底していただきたいと思う。</p>
◆会長	<p>商工会との関わりはどうか。</p>
◆委員	<p>商工会だけでなく、市も何とか協力していただければと思う。</p>
●事務局	<p>委員と個別に相談させていただき、所管課と協議していきたいと思う。こちらについては、次回以降に報告させていただきたい。</p>
	<p>(3) 平成 28 年度地域予算提案制度取扱事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度事業化された事業について、今年度も実施できるものはないか ・昨年度継続協議となった事業について、今年度に実施できるものはないか ・新規提案 <p>以上の切り口で実施したい。</p>
	<p>6. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）について
◆委員	<p>実働組織について、自己負担が 50 パーセントというのはかなり厳しいと思うが経過措置もない中で、設立可能なのか。</p>
●事務局	<p>事務局としても、かなり難しいと考えている。ただ、この自己負担については、後になって周知することのないように、最初からご理解をいただいで進めていかなければならないと思う。</p> <p>大平地域まちづくり団体連絡協議会とは相談をしており、さらに大学の教授にも相談させていただきながら進めたいと思う。</p>
◆会長	<p>地域会議として、今回の熊本の義援金を送る件について、検討できないか。</p>

●事務局

次のセンター会議の際に、全体として検討したいと思っている。

7. 閉 会